

製品名: CREB (8X7) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe09374**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,IF-P 1:200-1:500
分子量	35kDa

抗原情報

遺伝子名	CREB1
別名	cAMP responsive element binding protein 1; cAMP-response element binding protein; CREB-1; CREB1
遺伝子 ID	1385.0
SwissProt ID	P16220
免疫原	ヒト CREB の合成ペプチド

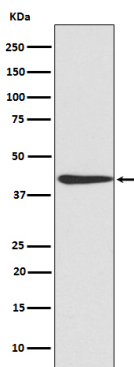
背景

この遺伝子は、DNA 結合タンパク質のロイシンジッパーファミリーに属する転写因子をコードしています。このタンパク質は、八量体パリンドロームである cAMP 応答エレメントにホモ二量体として結合します。このタンパク質はいくつかのタンパク質キナーゼによってリン酸化され、cAMP 経路のホルモン刺激に応答して遺伝子の転写を誘導します。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが生成されます。多くのウイルスおよび細胞プロモーターに存在する配列である DNA cAMP 応答エレメント (CRE) に結合すると、リン酸化依存性転写因子が転写を刺激します。転写活性化は、Ser-119 リン酸化とは独立して作用する TORC コアクチベーターによって促進されます。概日リズムの同期や脂肪細胞の分化など、様々な細胞プロセスに関与しています。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



NIH/3T3 細胞溶解物における CREB 発現のウェスタン ブロット解析。